

佐治町地域おこし協力隊（DAO）の 取組について

鳥取市
株式会社あるやうむ
地域おこし協力隊 鈴木 匠



【目的】

佐治町において、**新たな交流人口及び関係人口を拡大し、地域ブランド力を向上**させていくため、（株）あるやうむが取り組む「地域おこし協力隊DAO」を活用し、地域おこし協力隊員本人だけでなく、隊員が所属するDAOメンバーもオンラインで関わっていき、「**デジタル応援団**」を増やしていくことで、**人口減少が進む佐治町の活性化に向けたアイデアの創出**を図っていきます。

【実施方法】

令和6年4月から、鳥取市が（株）あるやうむ（北海道札幌市）に委託業務を行っています。

（株）あるやうむが、令和6年10月からDAO推進のトップランナーとして活動している鈴木 匠氏（以下「隊員」という。）を採用し、佐治町河本部落に居住しながら、**佐治町における交流人口・関係人口の拡大及び地域活性化に資する活動**を行っています。

【事業期間】 令和6年4月から令和9年9月まで（隊員を令和6年10月からの3年間採用します。）

【DAOについて】

Decentralized Autonomous Organization（分散型自律組織）のことで、メンバー全員が対等な立場で意思決定に関わり、それぞれの能力を最大限に発揮できる場を提供するもの。先進的なテクノロジーを活用することで、透明性が高く、効率的な運営を実現することができる。

【隊員紹介】

舞台、ヨガ、鳥獣被害対策、写真、登山、音声配信、Web3等、様々な分野で活躍する人生の旅人。

地方と都会を結ぶ懸け橋となるため、佐治町地域おこし協力隊として活動される。



佐治町地域おこし協力隊DAO概要

- 隊員に着任した鈴木匠さん（人生の旅人たくみさん）がインスタントメッセージサービス「discord」内に立ち上げた、**参加者みんなで佐治町を盛り上げることを目的とした、自立分散型組織（「佐治DAO」）**をオープンし、隊員を中心に、佐治町や鳥取に興味を持ったユーザーが繋がり、インターネット上で「**自分ができること**」で佐治町を盛り上げようと活動をしています。
- インスタントメッセージのやり取り以外にも、時にはdiscord内で音声を利用したオンラインミーティングを行い、取組や佐治町の盛り上がりについて、議論を交わします。



▲ 鈴木匠さんが全国を回り、佐治町とつながるきっかけを作っています。



▲ 佐治の名産品について盛り上がる様子

隊員活動実績（地域内での活動）

支所の清掃



佐治町内では、支所の業務ややさじ未来の業務の手伝いを精力的に行っています。

（写真は支所の窓ガラスを高圧洗浄機で掃除する隊員）

イベントの撮影・発信



佐治町内のイベント（七夕・星まつりやさじクリスマスコンサート等）の撮影や発信を精力的に行っています。

youtubeやtiktokのショート動画やvoicy・Xなど、イベントの内容に合わせて発信媒体を柔軟に変更しています。

ウスイロヒョウモンモドキ保護活動



ウスイロヒョウモンモドキ保護ボランティアにDAOのメンバー2名が参加し、資材運びや保護ネット張りを手伝いました。メンバーが最中の作業やこの保護活動自体をTiktokで発信し、5300回再生を記録しました。

農業資源の撮影・発信



梨農家の方と直接交流し、佐治の一次産業の魅力を発信しています。直に触れて分かった魅力を、SNSで発信することや佐治町外で一人一人丁寧に伝えることを通じて佐治の一次産品のPRに貢献しています。

隊員活動実績（地域内での活動）

「佐治DAO」初の大規模リアルイベントの開催

- 令和7年10月11日から13日にかけて、**佐治DAO(仮)初の大規模リアルイベント「にんケットぶちin鳥取・佐治」**が、鳥取市内で開催されました！北海道から福岡まで、約30人が鳥取市に集結！**初めて鳥取を訪れるメンバーも多く**、「また来たい」「今度は家族旅行で来たい」との声も聞きました。
- **SANDBOX TOTTORI**では、イケハヤさんを講師にお招きし、生成AIを活用して佐治町のテーマソングを制作するワークショップを開催しました。佐治町内では、星空観測やキャンプ、和紙作り体験を行いました。



▲ キャンプ也大盛り上がり



▲ 和紙でうちわを作りました



▲ イケハヤさんWSに興味深々の参加者



▲ テントで一夜を越しました



▲ 佐治に多くの人が集まりました



▲ テイザーも佐治DAO(仮)の仲間で作成

隊員活動実績（地域内での活動）

第31回雪まつりのVRワールド作成



DAOのメンバーでVR技術に詳しい人が、雪まつりに来れない人も佐治の魅力に触れられるように、雪まつりを楽しめるVR空間を作ってくれました。射的や103cm望遠鏡が設置されており、来れない人でも佐治を楽しめる環境を整備しています。

第31回雪まつりのチラシ作成



実行委員会からの依頼を受け、令和8年2月8日に佐治町内で開催される「第31回雪まつり」のチラシ案を、DAOの仲間で作成しました。作成には生成AIを活用しました。

さじ未来職員への研修



DAOメンバーが構築が簡単で、自動で色々な業務を執行してくれるAIエージェントソフト「Antigravity」の初心者向け講座を実施しました。google chromeの拡張機能やQRコードの自動生成機能を簡単に作成できるようになり、業務効率化に貢献しています。

このソフトの研修は今後も、佐治町民や職員向けに実施予定です。

隊員活動実績（地域外での活動）

県外イベントでの佐治のブース出展・登壇



東京・大阪など日本各地のイベントにて佐治のブースを出展したり、登壇して佐治の魅力を発信しています。

（写真上 東京・渋谷のイベントにて佐治町の魅力を発信するたくみさん）

町外イベントでの佐治の宣伝（岡山）



DAOのメンバーが佐治を宣伝するために自主的に岡山のイベント「にんけっとプチ in 岡山」にブース出展し、イベントの参加者にさじアストロパークのパンフレットを渡したり佐治町の魅力を直接説明しました。

一人一人との丁寧な交流



イベントや登壇先で出会った人に、一人一人丁寧に佐治の魅力を説明し、さじアストロパークや佐治町関連施設のパンフレットを手渡ししています。こうした地道な活動が佐治町のファン作りに繋がっています。

佐治の魅力を直接宣伝（梨の販売）



イベントの際に、たくみさんが手渡しで鳥取の梨を食べてもらうことで魅力を実感してもらい、通販での購入に繋がっています。

また、DAOメンバーも鳥取の梨を実食して感想を共有することで梨が購入されることも。たくみさん&DAOメンバー双方による梨のPRが実現しています。

新しいお土産作り

企画中!



DAOのメンバーで集まって、さじアストロパークの新しいお土産を作っています。

星座と花札をコラボさせたもので、売上の一部からさじアストロパークや佐治町内の公共施設で必要な備品を寄付していくことを企画中です。

作家・佐々木俊尚さん交流会

企画中!



東京・軽井沢・敦賀の三拠点生活をしている、「フラット登山」の著者、佐々木俊尚さんを鳥取にお招きして、佐治町を中心とした取材・交流会を企画中です。「フラット登山2」に佐治町のことが掲載されるかも…!?

にんけっとプチ in 鳥取 佐治 2回目の開催

企画中!



30人が鳥取に集結し、さじアストロパークでの天体観測や因州和紙によりうちわ作りを楽しんだイベント「にんけっとプチ in 鳥取」の2回目の開催についてDAOメンバーで次回の方向性や佐治町で何を体験するかを協議しています。

DAOメンバーとの空き家改修イベント

企画中!



DAOメンバーと連携して、佐治町内の空き家を改修するイベントを開催予定です。未活用の空き家の活用に向けて、DAOメンバー一丸となって動いていきます

隊員活動成果

成果①佐治DAO(仮)に多くの応援団が参加されました。

183ユーザー

※令和8年3月14日時点



(上) 応援団が佐治町内にてAIを活用したイベントを開催する様子

たくみさんの活動がきっかけとなり、
佐治町に新たな関わりが生まれています！

日本全国各分野で活躍される仲間のみなさん(一部)



ブドウちゃんさん

月間240万PVの実績を持つ姫路特化のローカルウェブメディア「姫路の種」運営者



香川のうどん職人山下義高さん

香川県丸亀市「純手打うどん よしや」店主
2022年に情熱大陸でも特集された行列のできる人気店



イケハヤさん

Xのフォロワーはなんと50万人以上！高知県に移住し、
活動を行うウェブインフルエンサー



土屋千穂さん

理学療法士から農業系ウェブメディアに転職
20代をターゲットに日本の一次産業をアピール



とまたろうさん

大阪府「しばファーム」代表。新規就農者のコミュニティ運営も行い、Youtubeはフォロワー10万人

成果② 佐治のPR推進



匠さんは、PR TIMES・X・動画配信を組み合わせた発信により、佐治町の取組を全国に広げました。

PR TIMESではイベント告知と開催後報告の2本で計69サイトに転載され、Xでは「ニンケットプチin鳥取」関連投稿が総インプレッション約11.5万回、総いいね1,428件、総保存334件を記録しました。さらに、SNSでの事前告知とNHK放送後の再拡散が連動し、一過性で終わらない継続的な話題化につながっています。

成果③ 佐治に「貢献」する人の増加



隊員一人の活動にとどまらず、地域外の仲間がそれぞれの得意分野を活かして佐治に関わり、貢献する動きが広がってきたことも大きな成果です。

例えば、たんぱり荘を活用してキャンプイベントを実施する人、岡山のイベントで佐治を紹介するブースを出展した人、佐治の梨をSNSで発信して販売に繋げた人、VRワールドを作ってくれた人、ウスイロヒョウモンモドキの保護活動に参加してくれる人など、関わり方は多様です。

こうした貢献の文化や匠さんの発信に惹かれて、佐治に**移住を検討**する人も出ました。

成果④ 新しい技術の活用・普及



生成AIやVRといった新しい技術を地域実践に落とし込み、話題性だけでなく実用性も示しました。

AIご当地ソング企画は「日本初のAIご当地ソング」という話題性でNHK等の取材獲得につながり、VR体験会では、豪雪で雪まつりが中止となった状況下でも、さじアストロパークを仮想空間で体験できる仕組みを実装しました。

施設職員からも高評価を得ており、天候や距離に左右されない新しい観光・PR手法、そして「伝統×最新技術」の可能性を具体的に示した成果といえます。